

令和2年第5回宝達志水町教育委員協議会会議録要旨

開会日時 令和2年6月10日（水）
会議場所 宝達志水町生涯学習センター 2階 第一會議室
出席委員 細江教育長、市村委員、松田委員、大崎委員、近岡委員
欠席委員 なし
説明員 岡田学校教育課長、笠松学校教育担当課長、坂井生涯学習課長兼文化財室長

開 会 午前10時00分

1 教育長事務報告

会議資料1ページにより要点報告を行った。

2 報告事項

（1）令和2年度 要・準要保護認定児童生徒の追加について

岡田学校教育課長が資料に基づき説明し、原案のとおり承認された。

（2）宝達志水町教育委員会所管の委員の委嘱について

岡田学校教育課長が資料に基づき説明を行った。

3 その他

（1）今後の日程について

岡田学校教育課長が今後の日程について説明を行った。

（2）令和3年度使用教科書について

笠松学校教育担当課長が令和3年度使用教科書について説明を行った。

(委員の意見等)

質問	大崎委員（その他） ○6月1日より学校が再開されたが、子ども達の学習及び勉強はどうなっているのか。 ○生徒指導上の問題はないか。
回答	笠松学校教育担当課長 ○学校生活のリズムに慣れるため5月末から登校日を実施した。学習状況では、カリキュラムを慌てて終わらせるのではなく、教科書を最初から丁寧に児童生徒の様子を見ながら授業を進めている。当面は主要教科を少し増やした形の時間割に変更しながら進めて行くこととしている。 ○生徒指導上の問題については特に気になることはない。
質問	近岡委員（その他） ○クマの出没により、クマよけの鈴の配付等できることがあれば良いのではないか。 ○6月に入り暑い日があるが熱中症にならないよう、学校においても声かけをお願いしたい。
回答	笠松学校教育担当課長 ○鈴に関しては、中学校で保管してあったものを配付できた小学校もあるが、全域とはなっておらず、今後検討していく。 ○熱中症対策として、エアコンを使用しているが、コロナウイルス感染症対策により換気を行う必要もあるため、授業中の水分補給が必要となってくる。授業途中で水分補給ができる時間をとれるよう考えている。
質問	松田委員（その他） ○給食中の飛沫感染防止対策はどのように行っているのか。
回答	笠松学校教育担当課長 ○ランチルームがある小学校では対面とならないよう一方方向を向き、話をせず静かに食べており、ランチルームがない小学校では、教室の机の間隔を空ける対策をしている。中学校のランチルームは320人使用可能となっているが、一階に教室がある1年生は机の間隔を空け教室で食べている。2、3年生においては時間差でランチルームを使用し、ランチルームが密集しないよう飛沫感染防止対策を講じている。

閉会 午前10時20分